

2014年度 関西学院大学先端社会研究所 全体研究会

一般公開

入場無料

事前申込不要

「排除」と「包摂」の 二元論をこえて

日本・雲南・インドのフィールドで考える

日時 2015年2月10日(火) 13:00~17:00

場所 関西学院大学上ヶ原キャンパス

社会学部棟3階 先端社会研究所セミナールーム

グローバル化とネオリベリズムが世界を席卷する現在、わたしたちの社会は「排除型社会」へと向かっているのでしょうか。「排除」か「包摂」か、その二元論の超克は可能なのか?2012年度から開始した先端社会研究所共同プロジェクトの中間報告と位置づける本研究会では、インド、中国国境域(雲南)、日本、それぞれのフィールドから「排除」と「包摂」を超えた社会のあり方を考えます。

プログラム

開会挨拶 盛山 和夫(先端社会研究所所長)

<第一部> 各フィールドからの研究報告



□ 南アジア/インド班
報告者 関根 康正
(関西学院大学社会学部教授)
「排除と包摂を超えて
—インド社会をめぐるストリート人類学の視座から—」



□ 中国国境域/雲南班
報告者 荻野 昌弘
(関西学院大学社会学部教授)
「近代は存在するのか
—雲南省新平彝族タイ族自治州から見る社会—」



□ 日本班
報告者 山 泰幸
(関西学院大学人間福祉学部教授)
「排除と包摂のはざままで
—バリのコリア系住民のフォークロア研究から—」

<第二部> 総合ディスカッション

ディスカッサント 奥野 卓司(関西学院大学社会学部教授)、田 禾(関西学院大学経済学部准教授)

司会 佐藤 哲彦(先端社会研究所副所長)

お問い合わせ先

関西学院大学先端社会研究所事務室

TEL: 0798-54-6085 E-mail: asr@kwansei.ac.jp URL: http://www.kwansei.ac.jp/i_asr

 関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY